



停電後再通電する際に潜む危険 通電火災に注意!

通電火災とは、地震や風水害などで停電した後、復旧し、再通電する時に発生する火災です。



■主な要因

【地震発生時】

- ▽ 電化製品が転倒した家具の下敷きになり、損傷した配線などに再通電し、発熱・発火する。
- ▽ 転倒したヒーターや照明器具が可燃物に接触した状態で再通電し、着火する。
- ▽ 再通電時に発生した電氣的火花により、漏れ出たガスに引火・爆発する。

【風水害発生時】

- ▽ 家屋への浸水や雨漏りによる、電化製品基板などの損傷により、再通電時にショートが生じる。
- ▽ コンセントに水分が付着し、再通電時にトラッキング(*)が生じ、発火する。
- ※ トラッキング…プラグに付着したホコリが水分を吸収し、そこからわずかな電気が流れ、発熱・発火すること。

■主な対策

停電中は、電化製品のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

また、自宅から離れる時は、ブレーカーを落としてください。

復旧した後は、十分に安全を確認してから電化製品を使用し、異常を発見した場合は、直ちにブレーカーを落とし、消防機関に連絡してください。

■住宅用火災警報器の設置・作動確認を

住宅用火災警報器は、火災の発生に素早く反応し、大きな音や音声で居住者に火災を知らせることができます。令和元年11月に実施した知多中部管内の設置率調査では、約88%の世帯が住宅用火災警報器を設置しています。まだ設置していない方は、家族の命や財産を守るため、早急に設置してください。すでに設置している方も、定期的に作動確認をしてください。

▽ 作動確認方法 ボタンを押す、またはひもを引いて作動確認します。音が鳴らない場合は電池切れか機器本体の故障です。

▽ 機器本体の寿命に注意 住宅用火災警報器の本体は10年を目安に交換してください。

■11月9日(月)～11月15日(日)は秋の火災予防運動

2020年度 全国統一防火標語「その火事を 防ぐあなたに 金メダル」

■問い合わせ先 知多中部広域事務組合消防本部予防課

☎(21)1491 ホームページ <http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>



**新型コロナウイルス感染拡大防止のために
みんなで習慣にしよう!**

【あ】【ぐ】【い】【ちょ】【う】で表す啓発標語

「あ」 朝 体温はかって 今日もスタート
「ぐ」 ぐっすり眠って 免疫力アップ!
「い」 いつでも換気 いい空気
「ちょ」 丁度いい その距離保って マスクして
「う」 うがいした? 手洗いの後は忘れずに!



人口と世帯



世帯数	10,812 (+8)	9月中の異動	
人口	28,635人(-4)	出生 18	転入 72
男	14,207人(+2)	死亡 17	転出 77
女	14,428人(-6)		

()は前月との増減数 令和2年10月1日現在






■発行/阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町 大字卯坂字殿越50 ☎0569(48)1111)

編集/総務部政策協働課

■阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>

資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。

目の不自由な方が広報あぐいを利用できるよう声の広報ボランティア「あいうえお」がCDに音訳録音しています。録音したCDを利用希望者へ無料で送付しています。利用希望者は、下記までご連絡ください。

■問い合わせ先 町社会福祉協議会・ボランティアセンター☎(48)1111(内1523)

